

三重県事業概要 ～子ども心身発達医療センター～

～子ども一人ひとりがその子らしく豊かな人生を送るために～

【1】地域概要

- ・自治体担当管轄課：三重県子ども福祉部子育て支援課
- ・児童数(0～18歳)：0～4歳 65971人
5～9歳 72593人
10～14歳 78798人
15～19歳 86269人 (R1.10.1 三重県勢要覧)
- ・児童精神科系 医師数：(不詳)
- ・児童精神科のある医療機関：(不詳)

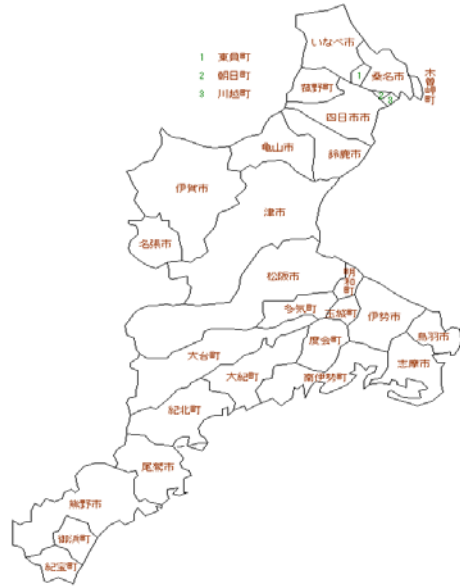
【2】拠点病院・機関概要

- ・拠点病院機関名：三重県立子ども心身発達医療センター
- ・事業実施科名：児童精神科
- ・事業開始年：2008年
- ・子どもの心の診療機関マップ実施：実施無

【3】事業実施への経緯

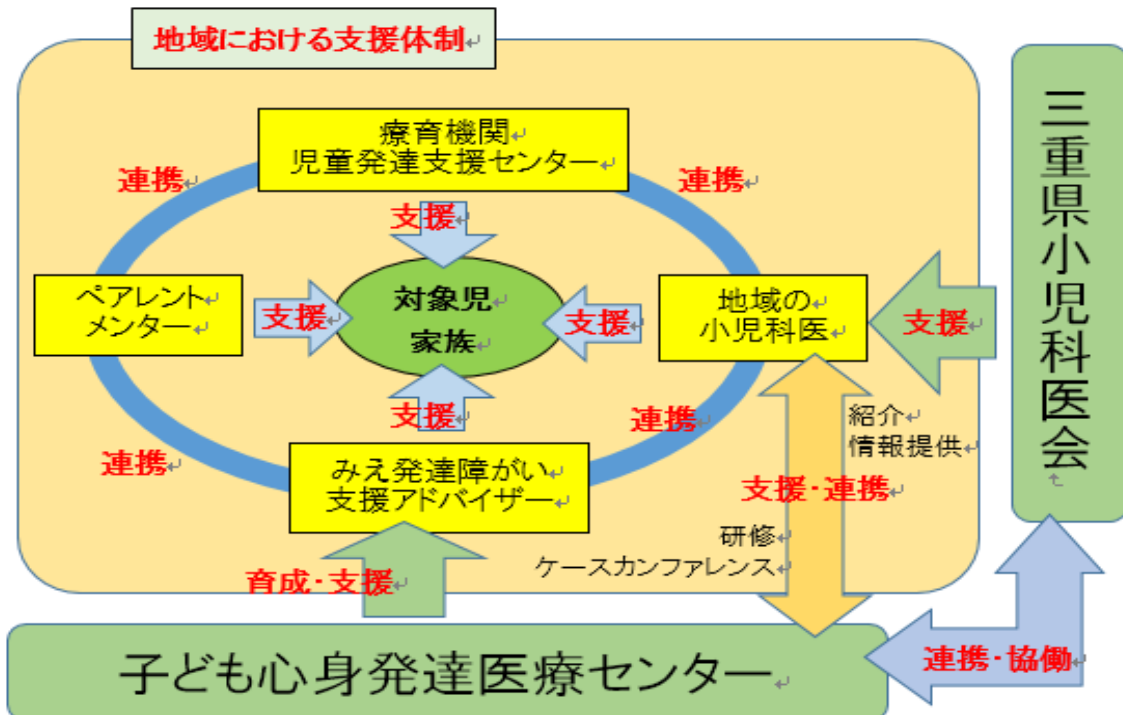
当センターの前身である三重県立子ども心療センターあすなる学園では、2007年度より途切れのない発達支援整備事業として、県内29市町の保健福祉教育のワンストップ窓口の整備、その核となる人材育成として「みえ発達障害支援システムアドバイザー」の育成、保育園・幼稚園の人材育成支援としての「CLMと個別の指導計画」の普及に取り組んできた。それらとセンターの医療機能(尾鷲サテライトも含めて)地域との連携を図ってきた。

受診希望の増加とともに、センターでの受診待機が増加をする中で、これまで整備してきた地域と地域で対応できる小児科医の育成を図るべく、小児科医の育成と連携の充実をはかっていくこととしている。



三重県事業概要～三重県立子ども心身発達医療センター～

【4】事業図



【5】実施事業の概要

- ①子どもの心の診療支援(連携)事業
- (1)関係機関の個別事例に関する医療支援
- 児童自立支援施設のカンファレンスに対する医師派遣
月一回程度
 - 東紀州地域でのサテライト診療実施
尾鷲総合病院に、毎月3回程度
- (2)地域の教育・保健・福祉関係機関との連携会議の開催
- 外来通院中および入院中のケースについて、地域(学校、児童相談所、市町の福祉・保健担当者、福祉サービス事業者、施設など)の関係者を集め、個別の支援方法を検討する会議を入院児に関してはほぼ全ケースに開催する。
- ②子どもの心の診療関係者研修・育成事業
- (1)小児科医師や精神科医師に対する研修会などの実施
- 症例検討会など
- (2)医師、看護師など関係専門職の現地研修の実施
- 実習の受け入れ
- (3)医療機関連携事業の実施
- 診療所医師、精神科病院医師との情報交換会や研修会を開催する。
- (4)後期臨床研修医の受け入れ実施
- ③普及啓発・情報提供事業
- (1)シンポジウムや講演会を開催し、子どもの心の諸問題に関して広く情報の提供を行う。年一回、専門職だけでなく広く県民を対象に行う

【6】特徴や特に力を入れている事業内容

高茶屋病院の児童病棟(あすなろ学園)時代から小児(こども)心療センターあすなろ学園(単独の児童精神科医療施設)での50年以上の歴史がある。医療職だけでなく、保育士をはじめとする職種とのチーム医療が特色であるそのノウハウを活かし、発達障がい者支援体制整備事業を受け、各市町のワンストップ窓口の整備、その核となる人材「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の育成、「CLMと個別の指導計画」の普及に取り組んできた。

【7】事業による効果と思われるもの(H23-27年度からの改善点など)

小児(こども)心療センターあすなろ学園より、子ども心身発達医療センターに、小児整形(草の実りハビリテーションセンター)、児童相談センターの難聴児支援部門との一体化により、移転整備を行い平成29年(2017年)6月にオープンした。

引き続き、事業を継続していくが、地域の児童精神科の開業医が閉院していく状況となっている。そのため、地域の小児科医向けの研修を行っていくこととしている。

地域の支援体制では、各市町のワンストップ窓口の整備(保健福祉教育が一体となった窓口もしくはシステム)の整備が進み、その役割を担う「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の育成を行ってきた。

【8】目指す方向性について (今後の予定事業や展望、目標など)

- 小児科医むけに、発達障がい連続講座を実施する。(令和2年度～)
- 地域の小児科医が、センターの診療に陪席し、実地研修を行う。(計画)
- センターの医師が地域に出向き、指導助言を行う。(計画)
- 地域で診療を行う医療機関の情報を、HP等で周知(計画)
- 地域で受診を希望する患児・家族へ地域医療機関を紹介(計画)
- 市町のワンストップ窓口、三重発達障がい支援システムアドバイザーとの連携構築、CLMと個別の指導計画を活用し、地域での支援体制の充実をはかる。・・・ネットワークの構築
- 初診待機児に対しての地域での早期支援の実施